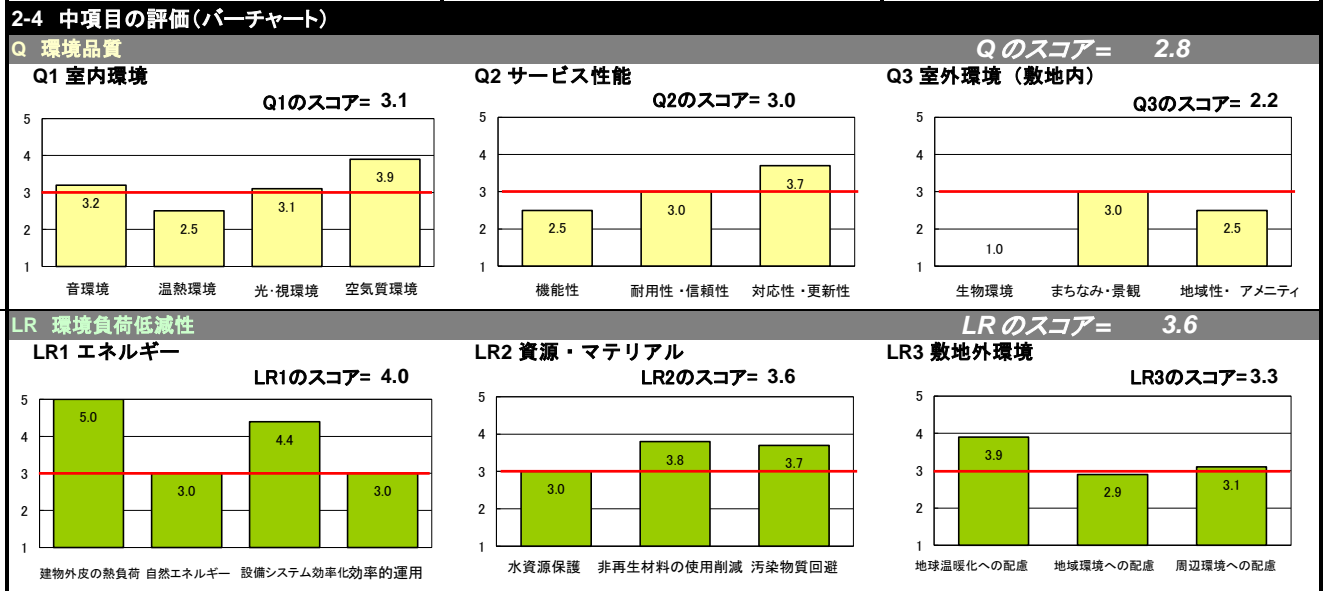
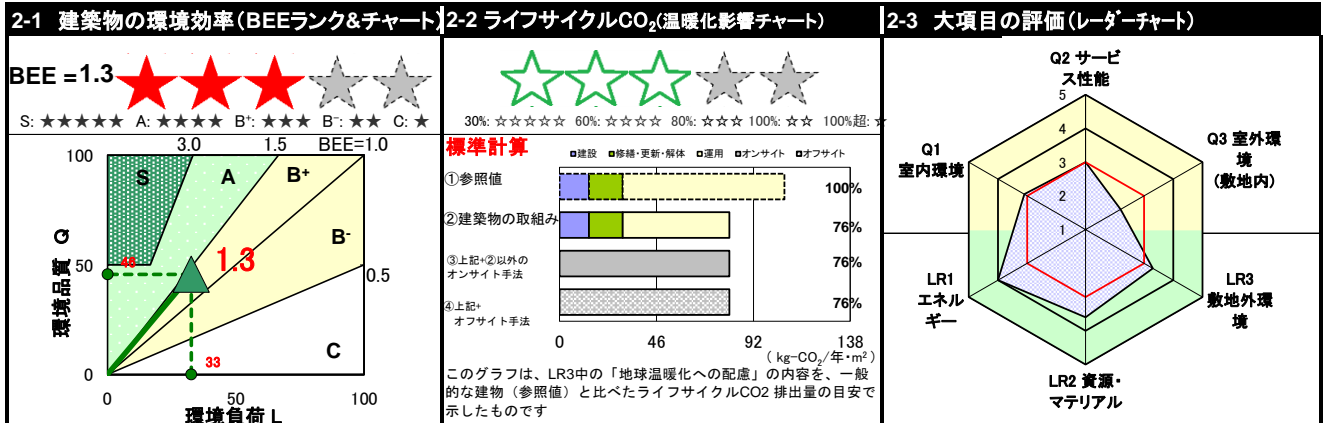


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)トヨタクラフト車両開発棟新設工事	階数	地上4F
建設地	足柄上群中井町境字道平440番1他	構造	S造
用途地域	工業専用地域、指定なし	平均居住人員	339 人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,000 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年11月 予定	評価の実施日	2017年11月2日
敷地面積	9,776 m <sup>2</sup>	作成者	(株)大林組一級建築士事務所
建築面積	1,908 m <sup>2</sup>	確認日	2017年11月2日
延床面積	6,995 m <sup>2</sup>	確認者	(株)大林組一級建築士事務所

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください



### 3 設計上の配慮事項

総合	その他
中井町に計画された工場である。高効率な設備機器の導入により、環境負荷の低減に配慮した建物である。	-
<b>Q1 室内環境</b> ・全面的に規制対象外及びF☆☆☆☆の材料を使用している。 ・全館禁煙としているため、良好な室内空気質に配慮している。	<b>Q2 サービス性能</b> ・高寿命な材料を使用し、建物の耐久性に配慮している。
<b>LR1 エネルギー</b> ・高効率な照明器具や空調機器を採用している。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> ・リサイクル材を積極的に採用している。 ・ODP=0,GWP=1(LV L5)の断熱材を使用している。
	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> -
	<b>LR3 敷地外環境</b> -

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される